



メトトレキサート (MTX)製剤



関節リウマチ患者様に



メトトレキサート(MTX)製剤

リウマチ治療の中心となる、重要なお薬です。
普通の痛み止めとは異なり、
関節の破壊の進行を止める事ができるお薬です。
関節リウマチと診断が確定した時には
多くの場合最初に処方されるお薬です。

MTXの特徴

主なMTX製剤

- リウマトレックスカプセル2mg
- メトトレキサート錠2mg



+ 効き方

- 葉酸という、細胞の中にあるビタミンの働きを妨げることにより効き目を発揮します。
- 関節の中で炎症を起こしている滑膜細胞やリンパ球は活動や増殖が活発となっています。
MTXはこれらの細胞の中の葉酸の働きを抑えることにより、炎症を起こす細胞の増殖を抑えることで、関節炎を抑えます。

+ MTXの飲み方

- 服薬量は「1週間単位」で決められます。
1週間のうちの1～2日決められた曜日に、決められた量を服薬します。
毎日飲むのではなく、お薬を飲まない期間を必要とします。
- 服薬する量は患者さんごとで異なりますが、通常は1週間に1回(もしくは2回)、6mgか8mgからはじめて、効果と副作用を見ながら、2mgずつ増やしていきます。
最大16mgまで服薬する事ができます。
- 効果が得られるまでに1～2カ月かかります。
「すぐに効果がでないから」または、「症状が治まっているから」と言って自己判断で服薬を中止したり、量を変更したりは決してしないでください。
- この薬は服薬を継続するお薬です。
次の治療につなげる場合も現在の服薬量が医師の処方に影響します。指示量を正しく服薬してください。
- 万が一飲み忘れた場合は、その週の分は服薬しないで翌週から指示通りに飲むようにしてください。



MTXの副作用とその対策

服薬中でも
お知らせ
ください。



MTXの服薬開始前に主治医に伝えてください。

- ①血液やリンパ系の病気に罹った事がある。
- ②結核に罹った事がある。
- ③肝臓、腎臓、肺の病気がある。
- ④輸血を受けた事がある。
- ⑤妊娠、授乳の予定がある。または妊娠中の方、授乳中の方は服薬できません。ご自身もしくはパートナーの妊娠・出産を希望される場合は必ず主治医にご相談ください。また、当院で発行している「薬と妊娠・出産」もご参照ください。
- ⑥抜歯や手術の予定がある時は医師にお申し出ください。
- ⑦健康食品、特に青汁入りの健康食品をお飲みになっている患者さんは必ず医師に伝えてください。青汁には「葉酸」が入っているため治療に影響することがあります。

＋ MTXの副作用

MTXは「葉酸拮抗(きっこう)薬」と呼ばれ、以下の様な副作用が出ることがありますが、多くは服薬を始めて半年から1、2年目までに現れます。

- 間質性肺炎**: 特殊な肺炎で「空咳」「発熱」「呼吸困難」が主な症状です。服薬者の1～2%に認められます。
- 口内炎、胃部の不快感**: 症状が強い時は投与量の減量や中止を考えます。
- 肝機能障害**: 5%未満
- 白血球減少**: 1～2%
- B型肝炎の悪化**: 服薬前に肝炎ウイルスの検査をします(ウイルスが陽性の時は肝炎の治療をしながらの投薬となります)。
- 結核の悪化**: 服薬前にCTやT-スポットと言われる採血検査などで結核があるか調べます。
- リンパ節の腫れ**: MTX関連リンパ腫が稀に見られる事がありますが、多くの場合は服薬の中止で回復します。

＋ 副作用の予防

通常フォリアミンという葉酸製剤が処方されます。1週間に1回5mg製剤をMTX服薬後、24～48時間をめどに服薬します。

生ワクチンを接種予定の方

生ワクチン(BCG、麻疹、風疹、带状疱疹など)は感染する危険があるため、受けることはできません。接種予定がある方はお申し出ください。

＼ ご相談ください ＼

男性医師だから
相談しにくい…。

診察中ゆっくり話が
出来ない…。

このようなことなどがありましたら、いつでもスタッフに相談してください。医師と連携をとりながら不安や疑問にお応えいたします。

大切なことは一人で悩まないこと、自分で判断しないことです。

病気とうまくつきあいながら普段通りの生活を送れるよう
スタッフ一同願っています。

